

私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案等 と 質疑

施政方針

《地域医療体制の充実》

議員 済生会栗橋病院の誘致に向けた済生会栗橋病院との覚書に基づき市のこれまでの取り組みについて伺います。

健康医療部長 市をあげて取り組んでまいりました用地の確保については、今年度中にすべての土地の売買代金の支払いまで行う予定であり、平成29年度当初から仮登記や測量を行い、その後は済生会と具体的な協議を進めながら、農地転用の手続きや土地の造成などを進めてまいります。また、財政支援の準備としては、平成28年6月議会では医療体制確保基金を設置し、病院建設等に充てるため25億を積み立て、12月議会で5億円を積み増し、下限であります。合計30億円となったところです。

また、済生会栗橋病院が病院施設のあり方の検討などを行うため、平成28年7月に設置した「済生会栗橋病院あり方検討委

員会」もこれまで6回開催され、直近の2月15日に開催された委員会で済生会栗橋病院が作成した、栗橋病院施設整備基本構想（案）が示されました。この基本構想（案）の結論は、①第一次再整備として、入院機能209床と外来機能を備えた新本館を施設敷地外に建設する、②関係団体の協力を得て、資金確保の目的が立った段階で、第二次再整備として現本館の再整備を実施する、となっております。

3月下旬に開催される次の第7回で、あり方検討委員会は終了となる予定であり、5月に開催される埼玉県済生会の支部理事会上に結論が提案されると伺っております。引き続き、市内への済生会病院の誘致の実現に向けて、最大限の努力を重ねてまいります。

【関連議案】 済生会栗橋病院の一部機能の本市への移転に係る用地を取得する議案可決

筆数 富士見町402番外49筆
面積 3万9133平方メートル
取得金額 3億4862万3500円

議員 地域医療ネットワークシステム「とねっと」のシステム更新に向けた取り組み状況について伺います。

健康医療部長 本格稼働から3年が経過した平成27年8月に、これまでの事業の成果を検証し、システム更新に反映させるため、利根保健医療圏内の「とねっと」加入医療機関や消防署などを対象にアンケート調査を実施し、現在の結果を踏まえ、平成30年度のシステム更新に向け改善方法等を検討しています。

システム更新後、医師をはじめ、利用者の皆様にとってより使いやすいシステムに改善し、質の高い医療の提供や救急面でのさらなる活用、さらには健康管理面などにおいて、市民の皆様にもメリットとして還元されるシステムにし、この「とねっと」をICTを活用した地域医療連携における全国モデルとして発展させ、市民の皆様が安心していただける医療体制づくりに努めてまいります。

施政方針・平成29年度 一般会計予算

《健やかで豊かな心を育むまちづくり》を目指した取り組みについて

議員 どのような子育て世代包括支援センターを設置するのかお伺いします。

こども局長 妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない総合的相談や支援をワンストップで行うもので、保健師等の専門職が妊産婦等の状況を継続的に把握し、関係機関と協力しながら、必要な家庭に必要な支援をするための組織を想定しております。具体的には、こども局と健康医療部との連携がよいのか、別組織がよいのかなどを十分に検討してまいります。

